

求める教員像及び教員組織の編成方針

1. 目的

倉敷市立短期大学の理念に則して、求める教員像及び教員組織の編成することを目的として求める教員像及び教員組織の編成方針を策定する。

2. 方針

倉敷市立短期大学の理念に即して、大学の求める教員像を理念の実現に貢献できる人材とする。各学科及び専攻科が、求める教員像は以下の通りである。

【全学科・専攻科】

地域に密着した高等教育機関として、情報教育、外国語（国際理解）教育、健康・スポーツ等、幅広い教養と想像力・実践力を身につけた人材を育成できる教員。

【保育学科・専攻科保育臨床専攻が求める教員像】

地域における学術交流及び保育・教育研修等に携わり、そこで得られた知見を授業や研究に還元できる意欲・能力をもち、保育者養成教育の質と専門性の向上を目指す教員。

【服飾美術・専攻科服飾美術専攻が求める教員像】

社会への貢献を根源的使命として自らの専門性を高め、繊維・アパレル、デザインおよびその関連産業へのイノベティブな研究成果の弛まぬ発信と、地域産業から求められる有能人材の育成に長けた、創造力と多角的視野を持った主体的で機動力のある教員。

教員組織の編成は、人事委員会の責任体制の下で教員組織の在り方を検討し、整備を行う。

3. 実施体制

(1) 組織

学長を委員長とする人事委員会が、責任委員会となっている。また、各学科及び専攻科が、各々の教育課程の編成・実施方針に相応しい教員から成る組織を考慮して編成する。

(2) 手続き

- ①教員の採用は、公募を原則とし、『倉敷市立短期大学教員採用に関する選考規程』に基づき人事委員会で協議され、教授会の意見を踏まえて学長が決定する。
- ②教員の昇任は、『倉敷市立短期大学教員昇任に関する申し合わせ』に基づき人事委員会で協議され、教授会の意見を踏まえて学長が決定する。
- ③教員組織の適切性は、外部アドバイザー委員会や人事委員会において検証・審議し、学長に報告する。学長は、その評価・査定内容を教員へ周知し、希望者には学長面接を行う。

(第 1 1 5 0 回 (令和 4 年度第 2 3 回) 教授会)